

平成 20 年度白子中学校研修計画

1 主題

「生徒の学習意欲を高める授業の実践」
～学力補充の取り組みを進めながら～

2 主題設定の理由

本校では、読解力の向上と学習意欲を高めるために、平成 14 年度から朝の読書活動に取り組むと共に、平成 18 年度から国語科による少人数学習に取り組んできた。

昨年度からは教科の枠を越え、基礎学力の定着や学習意欲を高める授業の工夫を学び合おうと授業研究を始めた。今年度はさらに充実したものとするために、組織を改編し、研究を推進しようと考えた。

また、基礎学力の不足する生徒への支援策として、授業中の補充支援や、長期休業中の支援活動だけでなく、放課後の支援活動（パワーアップタイム）を進めていくことを検討していくこととする。

さらに、研修の成果や課題については、C R T 学力調査や全国学力調査だけでなく、学校評価による検証も行い、改善を進めていきたい。

3 研究内容及び方法（できるだけ詳しく書いてください）

- ・全体研修
 - ①学力補充と学習意欲について（白子中の実態をつかむ）
 - ②学習意欲の高まる授業の体験（講師招聘により授業体験をする）
 - ③人権教育について
 - ④特別支援教育
 - ⑤校外研修の環流（国語科、社会科、その他）
 - ⑥学校評価について
- ・教科研修 教科の指導内容、指導法について検討し、シラバスを作成する。授業提案を行い、相互にその力量を高め合う。必要に応じて、複数の教科でグループを作る。
 - *教科ごとの授業提案を 2 学期までに行う。
 - *取り組みについては、生徒のアンケートで評価をする。
- ・学力補充 授業内の学力補充や、長期休業中の支援活動だけでなく、放課後の支援活動について検討していく。